

土砂災害危険箇所を確認しよう！

大分県が作成したホームページ『大分県土砂災害危険箇所情報インターネット提供システム』で指定区域を表示しています。今いる場所の土砂災害警戒区域の確認が、スマートフォン等で簡単にできます。



▲津久見市でもたくさんの区域が土砂災害警戒区域に指定されています。



ここから
アクセス

普段から備えておこう！

1. 情報の集め方を確認！

素早く正確な情報を得るために、情報の集め方を確認しておきましょう。

○防災行政無線（避難情報）

気象特別警報、災害発生時のお知らせを放送。
内容を聞き逃した場合は電話でも確認できます。

TEL 0972 - 82 - 0228

TEL 0972 - 82 - 0229

○市ホームページ

避難情報が確認できます。

津久見市 HP ▶



○おおい防災アプリ

避難情報や気象警報等を
プッシュ通知でお知らせ



(Android)



(iOS)

○気象観測装置「POTEKA」

1時間雨量や気圧などの気象情報をPCや
アプリ「MyPOTEKA」でリアルタイムに
確認できます。



(PC サイト)



(Android)



(iOS)

○大分県防災 SNS

土砂災害防止に関する
情報を発信しています。



(Twitter)



(Instagram)

2. 非常持ち出し品・備蓄品を確認！

自分や家族に必要なものをすぐに持ち出せるよう準備しましょう。
避難に支障が出る重さにならないよう注意しましょう。

貴重品

☐現金 ☐通帳類 ☐免許証・健康保険証 ☐印鑑
☐家族等の連絡先・写真 など

生活用品・情報機器

☐携帯ラジオ ☐予備乾電池 ☐毛布 ☐携帯電話
☐衣服・下着 ☐靴下 ☐タオル ☐ビニール袋 など

医療品等

☐救急セット ☐持病の薬 ☐消毒液 など

非常食料

☐飲料水 ☐乾パン、缶詰等 ☐栄養補助食品 など

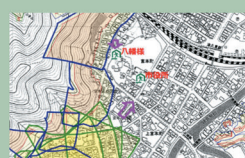
その他

☐マスク ☐メガネ ☐懐中電灯 ☐体温計
☐モバイルバッテリー ☐生理用品 など

3. ハザードマップを確認！

浸水被害や土砂災害、避難所等の確認は各家庭に配布されている
ハザードマップなどを活用しましょう。

▼防災マップやハザードマップは
市ホームページなどで確認できます。

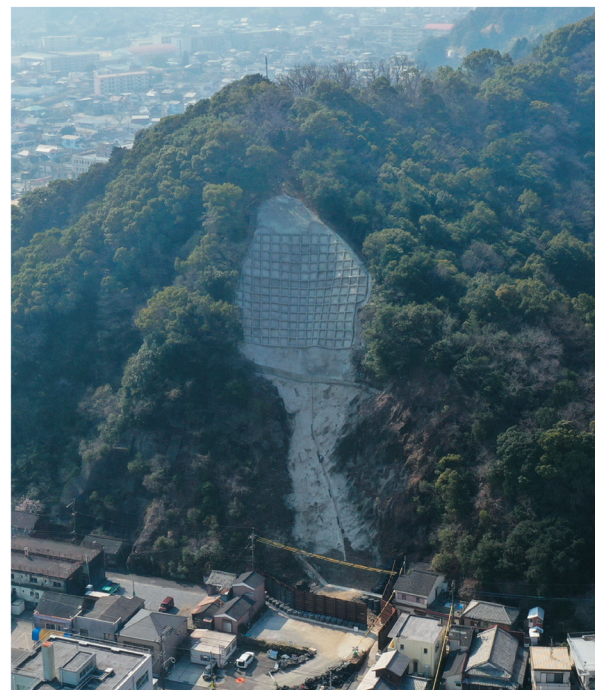


宮山法面崩落発生から1年

土砂災害に備えよう！

令和3年6月24日、市内港町の宮山北側斜面が崩落する土砂崩れが発生しました。

あれから1年が経ちました。土砂災害や水害から身を守り、素早く対応するには「日ごろの備え」と「早めの避難」を心掛けることが大切です。改めて災害時の行動や準備するものを確認し、突然の災害発生に備えましょう。



▲令和3年6月24日に崩落した宮山北側斜面。写真は現在の修復した様子。



▲平成29年台風第18号の際、市役所前のグラウンドに浮かぶ自動車(写真上)。崩落した上青江地区の赤木橋(写真下)。

あらためて確認しよう！

警戒レベル4までに全員避難！

早期注意情報	大雨・洪水・高潮注意報	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保 すでに災害が発生している状況のため、命を守るための最善の行動をとる 警戒レベル4までに必ず避難！
災害への心構えを高める	避難に備えて、ハザードマップなどで自らの避難行動を確認	高齢者などは避難	危険な場所から全員避難	
警戒レベル1 (気象庁が発令)	警戒レベル2 (気象庁が発令)	警戒レベル3 (市が発令)	警戒レベル4 (市が発令)	
警戒レベル5 (市が発令)				

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、避難時のお願い

- ・新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時には命を守る行動が最優先です。
- ・マスクは持参し、定期的に清掃・消毒するなど、避難所の衛生環境の確保にご協力ください。
- ・避難所内の十分な換気を行い、人と人との間隔をできる限り広く保ってください。
- ・体調が優れない方は、速やかに避難所のスタッフに申し出てください。

○問い合わせ先 総務課 防災・地域コミュニティ班 ☎ 82-4115